

※2010年4月 造形表現学科は「クラフト・美術学科」に改組計画中です。

## 選考方法

① エントリーシート 志望動機などを600字以内で、自由に記述してください。

② 実習体験 テーマに沿って作品をつくります。  
受験生と教員でコミュニケーションをとりながら制作を進めます。

### 実習体験の例



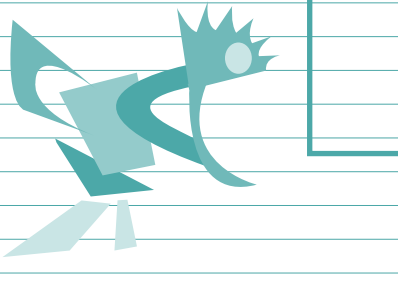
●実習体験 制作風景

用意されたさまざまな紙素材を用いて、テーマに沿って造形表現しなさい(水性絵の具を用いて着色可)。

テーマ▶「ショートケーキ」

材 料▶ ケント紙、障子紙、段ボール、紙皿、接着剤

ポイント▶ 複数の紙素材を組み合わせることで生まれる造形表現の可能性について、理解を深めます。素材のもつ特徴や、魅力をつかむことがポイントです。教員と相談しながら、各自制作します。



●実習体験作品

③ 面 談 一人20分程度の個人面談を行います。受験生と教員の相互の理解を深めるとともに、クラフトや美術に対する意欲や可能性を見いだすことを目的とします。主な面談の内容は、実習体験での印象や感想、クラフトや美術に関すること、将来の目標などです。

## 評価方法

上記選考項目を総合的に評価します。

※実習体験で制作した作品は、評価の対象とはなりません。

## 選考方法

① エントリーシート 志望動機などを600字以内で、自由に記述してください。

② 持 参 作 品 「持参作品」は、試験当日に試験会場へ持ってくる作品です。作品は、必ず3点以上持参してください。作品は、絵画、デッサン、イラスト、立体、彫刻、デザイン、工芸、写真など、受験生本人が制作したものです。また、それらの「作品資料ファイル」でもかまいません。

③ 面 談 一人20分程度の個人面談を行います。受験生と教員の相互の理解を深めるとともに、クラフトや美術に対する意欲や可能性を見いだすことを目的とします。主な面談の内容は、持参作品に関すること、クラフトや美術に関すること、将来の目標などです。

## 評価方法

上記選考項目を総合的に評価します。